

令和5年度中野区区民公益活動推進基金からの助成(チャレンジ基金助成)
事業の決定について

令和5年度中野区区民公益活動推進基金からの助成(チャレンジ基金助成)事業について、次のとおり決定した。

1 事業内容

中野区区民公益活動の推進に関する条例に基づき、団体立ち上げ1年未満の非営利団体の事業を対象に助成し、地域において発展性、持続性に繋がる区民の公益活動を推進することを目的とする。

- (1) 応募期間 令和5年8月18日から9月8日まで
- (2) 助成額 1団体につき最大20万円
- (3) 助成割合 対象経費の10分の10

2 審査

(1) 審査方法

中野区区民公益活動推進協議会(以下「協議会」という。)において、応募団体による公開プレゼンテーション及び事業企画書類による総合評価により審査を行い、協議会委員の採点を平均し21点以上(35点満点)の事業を助成金交付候補事業として選定した。

(2) 審査基準

審査項目	審査の視点
区民生活への貢献性	地域住民の生活の豊かさの向上に貢献し、住民が相互につながる地域社会づくりに資する事業になっているか。
先駆性・創造性	地域で行われている事業と内容や対象者の重複が少なく、実施方法の工夫等で差別化が図られ特徴的な事業になっているか。
発展性・継続性	地域の中で事業が根付いていくよう、関係するさまざまな団体とのつながりや、協力・連携関係づくりが図られているか。
実行可能性	実施場所、運営スタッフ、物品類、運営資金を確保する見通しが立ち、無理のない実施スケジュールが計画されているか。
区民ニーズの把握	統計資料や意識調査結果、住民団体の活動状況などから住民ニーズの把握がなされているか。
経費の妥当性	事業に必要な経費が適正な金額で積算されているか。

3 交付、不交付の決定

(1) 交付決定事業及び交付額 5事業 784,800円

団体名 「事業名」	助成額/ 申請額
ぶらんけっと 「本五ふれあい公園における地域カフェ「本五カフェ」」	200,000/ 200,000
上高田地区防災まちづくりの会 「上高田一・二・三丁目地区防災まちあるき」	65,000/ 65,000
メドフィカ 「障害児を受け入れるコンサート事業」	200,000/ 200,000
中野若者会議チャレンジ実行委員会 「若者によるチャレンジ実現応援プロジェクト」	119,800/ 119,800
ハレノバ 「ハレノバ企画(親子で銭湯体験イベント)」	200,000/ 200,000

(2) 不交付事業 なし

4 事業実施報告会の開催

(1) 開催日

令和6年3月23日(時間未定) *公開制(事前申込制)

(2) 対象団体

令和5年度中野区区民公益活動推進基金からの助成(チャレンジ基金助成)金交付決定団体

(3) 内容

交付決定事業の実施報告

(4) 次年度継続事業の審査

中野区区民公益活動推進基金からの助成に関する要綱第7条第2項より、同一の団体が受けることができる助成の回数は通算して2回を限度としている。令和5年度交付決定団体が次年度も事業を継続する場合は、事業実施報告会に併せて次年度の事業実施についての審査を行う。なお、助成対象期間については、継続性を確保するため年度内を対象とする。

5 令和6年度事業のスケジュール(案)

令和6年3月中旬 令和6年度中野区区民公益活動推進基金からの助成(チャレンジ基金助成)制度説明会開催

令和6年4月 申請受付開始

令和6年5月 助成金交付候補事業の選定(新規団体)(プレゼンテーション及び事業企画書類による審査) *公開制(事前申込制)

令和6年6月 交付事業の決定